unmasked.

イメージのレイヤーは表層から入り、表面の凹凸、そして全体を捉える視点となる。
作り手は逆に最後に表層に行き着く。
だから中心となる部分は一番奥に隠されていると観客は感じるのだろう。

物を作る方向と見られる方向は常に反対を向いていて、他者に作品を見られることは包んだ秘密を一枚ずつ剥がされていくようなものだ。

彫刻と呼ばれるものの周縁について。

建て物から「装飾」または「彫り物」が切り離されたとき、切り取られたそれらは彫刻と呼べるか。
柱や雨樋の役割を持つ「装飾」「彫り物」は機能を持ってしてそのものであると言える。

付随するはずの建て物を持たずに生まれた彫り物の柱は何者になるのか。